

6. 競争的研究資金獲得状況

○放射線リスク制御部門放射線分子疫学

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
サエニコ ウラジミール・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) 甲状腺癌リスク因子 FOXE1 と NKX2-1 は良性腺腫形成にも関連するののか

○放射線リスク制御部門国際保健医療福祉学

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
高村 昇・教授 林田直美・講師	日本学術振興会	代表 分担	基盤研究 (B) 「福島の後を見据えたチェルノブイリにおける疫学研究の展開」
高村 昇・教授 林田直美・講師	日本学術振興会	分担 代表	基盤研究 (C) 「一般小児における甲状腺超音波所見の経時的変化の評価」
タチアナ ログノビッチ・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究 (B) 「チェルノブイリ小児甲状腺癌のパラフィン組織バンク設立と新規癌遺伝子解析」

○細胞機能解析部門幹細胞生物学

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
李 桃生・教授	日本学術振興会	代表	挑戦的萌芽研究 新規作成法による組織特異的幹細胞の創出と再生医療への応用
李 桃生・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究 (B) 放射線被ばくによる組織幹細胞への影響と非がんリスク評価
李 桃生・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究 (B) 脊髄傷害に対する虚血 ^{プロコンテ[®]イソニンク[®]} の保護効果とその機序の解明
李 桃生・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究 (C) メカニカルストレスの変化に着目した新たな心筋再生治療法
李 桃生・教授	日本学術振興会	分担	挑戦的萌芽研究 マイクロ RNA による心筋前駆細胞への分化誘導制御
李 桃生・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究 (C) 臨床応用を目指した幹細胞 ^{プロコンテ[®]イソニンク[®]} による血管細胞治療の効果の向上
李 桃生・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究 (C) 遠隔臓器虚血 ^{プロコンテ[®]イソニンク[®]} による脊髄虚血耐性効果の臨床的検討
李 桃生・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究 (C) 高濃度酸素吸入が幹細胞の動員と臓器虚血再灌流障害に与える影響
浦田芳重・助教	日本学術振興会	分担	基盤研究 (C) 肺高血圧症の早期診断における新規酸化ス

			トレスマーカーの探索的検討
後藤信治・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 生体防御調節因子の細胞内挙動に基づく新規がん幹細胞マーカーの探索
小野悠介・助教	日本学術振興会	代表	挑戦的萌芽研究 生体恒常性維持における骨格筋の新たな役割
小野悠介・助教	文部科学省	代表	テニユアトラック普及・定着事業 (個人選抜型) 骨格筋幹細胞制御によるサルコペニアおよび筋ジストロフィー症の治療法の開発

○細胞機能解析部門分子医学

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
永山雄二・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 甲状腺自己免疫の研究:マウスにおける抗TSH受容体免疫反応と免疫寛容
永山雄二・教授	長崎大学	代表	大学高度化推進経費 長崎大学第二期中期目標・中期計画における重点研究 放射線健康影響リスク制御国際戦略拠点
蔵重智美・助教	日本学術振興会	代表	若手研究(B) 甲状腺における放射線誘導性発癌モデル作成および抗酸化剤のDNA損傷抑制効果の解明
荻 朋男・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(B) 転写共役ヌクレオチド除去修復開始反応の <i>in vitro</i> 再構成
荻 朋男・准教授	厚生労働省	代表	難治性疾患等克服研究事業 ゲノム不安定性を示す難治性遺伝性疾患群の症例収集とゲノム・分子機能解析による病態解明研究-荻班
荻 朋男・准教授	情報・システム研究機構	代表	研究者交流促進プログラム ゲノム不安定性疾患の大規模ゲノム解析調査研究
荻 朋男・准教授	長崎大学	代表	大学高度化推進経費 長崎大学第二期中期目標・中期計画における重点研究 ゲノム不安定性と発がん分子メカニズムの基礎的研究拠点形成
荻 朋男・准教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(B) 非ヒストンタンパク質のアセチル化修飾を介したゲノム障害応答の制御機構解明
荻 朋男・准教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(B) チェルノブイリ小児甲状腺がんにおけるDNA修復関連遺伝子群の分子遺伝疫学研究
荻 朋男・准教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 遺伝性日光過敏症(色素性乾皮症、コケイン症候群)の新規責任因子の同定

荻 朋男・准教授	厚生労働省	分担	難治性疾患等克服研究事業 色素性乾皮症の iPS 細胞を用いた病態解明 と治療法の開発
中沢由華・助教	科学技術振興機構	代表	テニュアトラック普及定着事業 個人選抜型 先天性 DNA 修復欠損性疾患の分子病態
中沢由華・助教	長崎大学	代表	大学高度化推進経費 ステップアップ支援 事業 NER 欠損性遺伝性皮膚疾患症例の phenotype-genotype 相関解析
中沢由華・助教	上原記念生命科学財団	代表	研究奨励金 損傷 DNA 修復に関わる新規因子の同定と機 能解析
中沢由華・助教	厚生労働省	分担	難治性疾患等克服研究事業 ゲノム不安定性を示す難治性遺伝性疾患群 の症例収集とゲノム・分子機能解析による病 態解明研究-荻班

○ゲノム機能解析部門人類遺伝学

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
吉浦孝一郎・教授	厚生労働省	代表	難治性疾患実用化研究事業(難病関係研究分 野) エピジェネティック希少疾患の治療に向 けた研究および原因未解明な希少疾患に対 する解析技術展開研究
吉浦孝一郎・教授	厚生労働省	分担	難治性疾患等政策研究事業 国際基準に立脚した奇形症候群領域の診療 指針に関する学際的・網羅的検討
吉浦孝一郎・教授	日本学術振興会	代表	科学研究費補助金(基盤研究(B)) 歌舞伎症候群解析から広げる全ゲノム対象 エピジェネティック解析法の開発
吉浦孝一郎・教授	日本学術振興会	代表	科学研究費補助金(挑戦的萌芽研究) 歌舞伎症候群解析から広げる全ゲノム対象 エピジェネティック解析法の開発
木下 晃・講師	日本学術振興会	代表	科学研究費補助金(基盤研究(C)) プロテアソーム不全と炎症疾患:細胞スト レスによる新たな発症機序の解明
三嶋博之・助教	日本学術振興会	代表	科学研究費補助金(基盤研究(C)) ヒト全ゲノムシーケンスのための統合ア ノテーションワークフローの構築

○原爆・ヒバクシャ医療部門血液内科学

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
宮崎泰司・教授	厚生労働省	代表	厚生労働科学研究費補助金(地球規模保健課 題解決推進のための行政施策に関する調査 研究事業)アジア諸国の献血制度の構築と普 及に関する研究(指定)

宮崎泰司・教授	厚生労働省	分担	厚生労働科学研究費補助金(難治性疾患等施策研究事業(難治性疾患政策研究事業))特発性造血障害に関する研究(研究代表者:黒川峰夫)
宮崎泰司・教授	厚生労働省	分担	厚生労働科学研究委託費(革新的がん医療実用化研究事業)ゲノム解析に基づく造血器悪性腫瘍の病態解明(研究代表者:間野博行)
宮崎泰司・教授	厚生労働省	分担	厚生労働科学研究委託費(革新的がん医療実用化研究事業)AYA世代における急性リンパ性白血病の生物学的特性と小児型治療法に関する研究(研究代表者:早川文彦)
宮崎泰司・教授	厚生労働省	分担	厚生労働科学研究委託費(革新的がん医療実用化研究事業)高齢者MDSのクローン進化における経時的な分子病態の理解に基づく新たな治療戦略の構築(研究代表者:小川誠司)
宮崎泰司・教授	厚生労働省	分担	厚生労働科学研究委託費(難治性疾患克服研究事業)ゲノム不安定性を示す難治性遺伝性疾患群の症例収集とゲノム・分子機能解析による病態解明(研究代表者:荻 朋男)
今泉芳孝・講師	厚生労働省	分担	厚生労働科学研究委託費(革新的がん医療実用化研究事業)臨床試験、発症ハイリスクコホート、ゲノム解析を統合したアプローチによるATL標準治療法の開発(研究代表者:塚崎邦弘)
今泉芳孝・講師	厚生労働省	分担	厚生労働科学研究委託費(革新的がん医療実用化研究事業)ATLの分子病態に基づく治療層別化のためのマーカー開発と分子標的の同定、および革新的マウス急性型ATL実験モデルを用いた臨床応用への展開(研究代表者:瀬戸加大)
今泉芳孝・講師	厚生労働省	分担	厚生労働科学研究費補助金(がん対策推進総合(がん政策)研究事業)HTLV-1キャリアとATL患者の実態把握、リスク評価、相談支援体制整備とATL/HTLV-1感染症克服研究事業の適正な運用に資する研究(研究代表者:内丸 薫)
今泉芳孝・講師	厚生労働省	分担	厚生労働科学研究委託費(革新的がん医療実用化研究事業)成人T細胞白血病・リンパ腫(ATL)に対する新規治療を開発する医師主導治験(研究代表者:石塚賢治)
田口 潤・助教	厚生労働省	分担	厚生労働科学研究委託費(革新的がん医療実用化研究事業)成人T細胞白血病に対する標準治療としての同種造血幹細胞移植法の確立およびゲノム解析に基づく治療法の最適化に関する研究(研究代表者:福田隆浩)
宮崎泰司・教授	独立行政法人 国立長寿医療研究センター	分担	独立行政法人国立長寿医療研究センター(長寿医療研究開発費)高齢者造血障害における層別化治療を目指した分子疫学的研究(研究代表者:笠井雅信)
宮崎泰司・教授	科学技術振興機構	分担	独立行政法人科学技術振興機構(次世代がん)創薬コンセプトに基づく戦略的治療デザインの確立(研究代表者:直江知樹)
宮崎泰司・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 原爆被爆者にみられる骨髄異形成症候群の臨床的特徴と遺伝子変化の解明

○原爆・ヒバクシャ医療部門腫瘍・診断病理学

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
中島正洋・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究（C） 甲状腺濾胞性腫瘍の 53BP1 発現とゲノム不安定性：分子病理マーカーとしての意義
中島正洋・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究（C） 放射線誘発小児甲状腺がんの発生機序の解明
中島正洋・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究（B） 甲状腺がん発症の分子機構と予後決定因子の解明
中島正洋・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究（A） チェルノブイリ原発事故後の放射線発がんリスク分子疫学調査研究
中島正洋・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究（C） 放射線腸炎に対する自家脂肪組織由来間葉系前駆細胞を用いた再生治療
中島正洋・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究（C） 甲状腺癌リスク因子 FOXE1 と NKX2-1 は良性腺腫形成にも関連するのか
中島正洋・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究（B） チェルノブイリ小児甲状腺癌のパラフィン組織バンク設立と新規癌遺伝子解析
松山睦美・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究（C） ラット放射線甲状腺腫瘍の年齢影響
赤澤祐子・助教	日本学術振興会	代表	若手研究（B） 飽和脂肪酸によるアポトーシスを抑制する因子の検討

○原爆・ヒバクシャ医療部門アイソトープ診断治療学

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
工藤 崇・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) FDG PET 腫瘍診断と腫瘍遺伝子変異の関連に基づくテーラーメイド医療の開発
西 弘大・助教	日本学術振興会	代表	若手研究(B) 癌関連アミノ酸トランスポーター system ASC・N 特異的主要診断用薬剤の開発

○資料収集保存・解析部 資料調査室

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
三根真理子・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 被爆高齢者 5 万人のデータから得る健康長寿要因を一般高齢者に適用するためには
近藤久義・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 気象・大気データを含む小地域地理要因と癌罹患率との関連

○資料収集保存・解析部 生体材料保存室

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
松山睦美・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) ラット放射線誘発甲状腺腫瘍の年齢影響